

## 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1番	4番 橋口正人 議員	1. 日置市の公共交通の今後の在り方について  2. コミュニティバスについて	(1) 空港連絡バス日置・伊集院線の1日の乗車人数と過去3年間の乗車人数を伺う。  (2) 地域公共交通会議はいつ行われ、どのような話し合いがされたのか伺う。  (3) 空港連絡バス日置・伊集院線のメリットについて伺う。  (1) 利用状況はどのようになっているのか。  (2) 苦情や要望はなかったのか、運営する上での課題はないのか伺う。	市長  市長  市長  市長  市長

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2番	11番 坂口洋之 議員	1. 川内原子力発電所の安全対策について	(1) 昨年12月にUPZ圏内自治体で実施された原子力防災訓練の取り組みと課題は何か。	市長
			(2) 原発避難計画の現状と課題は何か。	市長
			(3) 九州電力の川内原発免震重要棟新設計画撤回について、30キロ圏内自治体の長として、市民の安心・安全を考え設置を求めるべきではないか。	市長
		2 本市の今後の電力エネルギーについての考え方	(1) 電力自由化についての本市の考え方について伺う。	市長
			(2) 本市において4月以降、電気の小売り業者が何社参入予定か。	市長
			(3) 本市において、風力・メガソーラー・小水力等、自然エネルギー施設が設置されているが、何世帯分の電気を供給できる体制があるのか。	市長
			(4) 電気の地産地消について取り組む自治体もあるが、市長の考えを伺う。	市長



# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4番	7番 山口初美 議員	1. 脱原発について	(1) 九州電力が川内原発の免震重要棟新設計画を撤回すると公表したことについて見解を伺う。	市長
			(2) 原則40年運転の原発を20年延命し川内原発を60年運転することを九電は検討する考えを明らかにし、それと同時に「使用済み核燃料の敷地内乾式貯蔵」を検討する考えを示しているが、見解を伺う。	市長
			(3) 原子力災害の避難訓練の総括と次の計画をどうするか伺う。	市長
		2. 高すぎる国保税の負担軽減について	(1) 国保税の納付は現在6回であるが、8回とか10回に回数を増やすことを検討してはどうか。	市長
			(2) 法定減免の2割、5割、7割減免は、それぞれ何世帯になっているか状況を伺う。	市長
			(3) 法定減免の世帯で分納相談に来られ分納している世帯の状況を伺う。	市長
			(4) 通常の保険証を持っていない世帯は、今、何世帯あるのか。	市長
			(5) 正規の保険証がなくて受診をためらい、病状悪化や手遅れになった例はなかったか。	市長
		3. 安保健制について	(1) 安保健制で市民のくらしや市政にどのような影響があるか考えるか見解を伺う。	市長

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5番	18番 池満渉 議員	<p>1. 子宮頸ガン予防ワクチンによると思われる「副反応被害の本市実態調査」の結果と今後の対応について。</p> <p>2. 疲弊する地域の存続のためには、その地で頑張る核となる「農家」の存続は欠かせない。</p>	<p>(1) 調査項目の内容とその結果について示せ。</p> <p>(2) 回答者からは、具体的にどのような声が寄せられたか。</p> <p>(3) 今回の調査を元に被害が確認された方々を、市として今後どのようにフォローしていくのか。</p> <p>(1) 本市の農家数とその中の認定農業者の数・その推移を示せ。</p> <p>(2) 新規就農者・農業後継者を増やすための本市の取り組みとその成果を示せ。</p> <p>(3) 農地の荒廃も防ぎ地域の存続のためには「核となる農家」をどれだけ残せるかが大事であると思うが。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6番	5番 黒田澄子 議員	1. 「住んでよし」の優しい町づくりの推進を	(1) 国は妊娠期から子育て期までにわたる相談・支援のワンストップ化の法定化をめざし平成32年度末の全国展開を行うようだ。子育て世代包括支援センターの設置を考えないか。	市長
			(2) 仮称「赤ちゃん駅」の設置を市がリードして行わないか問う。	市長
			(3) 授乳・おむつ替え・ミルクのお湯の提供等、公共施設・民間企業等の協力を得ながら優しい町づくりを目指さないか。	市長
			(4) 祖父母世代が昔とは違う子育ての理解と学びを得て上手に孫育てを応援する手立てとして孫育てを応援する「祖父母手帳」を作成できないか。また、冊子だけでなくホームページでの掲載もできないか。	市長
		2. 「日置茶」を子どもたちに親しまれる手立てを問う	(1) 本年、県の茶業振興大会「日置大会」が開催されるが「日置茶」のアピールの手立ては何か。	市長
			(2) 日置市の子どもたちに「日置茶」を飲んでもらったりお茶うがいとしての活用を考えないか。	教育長
3. 市役所等でのロビーコンサートを実施できないか	(1) 文化・芸術のかおる町「日置市」において、昼食時間にまちかどコンサート的な小規模のコンサートを実施できないかの見解を問う。	市長 教育長		

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7番	12番 花木千鶴 議員	1. 高齢化が進む地域課題について	(1) 周辺部の高齢化に伴い、限界集落化を心配する声も多い現状をどのように認識し、どのような展望をもっているのか。  (2) 保健・福祉・医療・介護等、効率的なサービスを提供できるよう、小さな単位で可能な市独特のコンパクトシティの考え方はどうか。  (3) 都市部(特に団地等)でも、急速な高齢化が深刻となっているが、どのような課題認識をもっているか。また、そのためにどのような施策を図る考えか。  (4) 地区振興計画については、地域の将来像を見通した取り組みを進めることとなっているが、この間の成果をどのように評価しているのか。また、今後に向けて、見直すべき点はどうか。	市長  市長  市長  市長
		2. 子ども支援センターの心理職常勤化について	(1) 子ども支援センターのカウンセラーについては、相談件数に対して出勤日数が少なすぎる。多様な相談に対応するため、常勤化すべきと思うがどうか。	教育長

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8番	15番 漆島政人 議員	1. 女性総合支援推進事業について  2. 地域おこし協力隊設置事業について	<p>地域の活性化を図る事を目的に、女性の自己実現が醸成する社会づくりを推進することで、多様性と活力ある地域づくりを形成していく拠点施設として、日置市女性センターを設置・運営していく計画であるが、</p> <p>(1) 現在、心配ごと相談をはじめ、各課、各団体等でも様々な角度から幅広い支援体制が整っているなか、更に施設を整備し、女性に特化した総合支援事業を実施する理由は。</p> <p>(2) 施設が伊集院地域に位置することで、支援体制に地域バランスがとれない、また施設利用者は、金銭面や時間的に余裕のある人たちに偏ることが予想されるが。</p> <p>(3) 幼児を抱えるお母さんたちの一番のニーズは病気や用事がある時、近くに子供を預かってもらえる支援体制の整備や、保育料の減免ではないのか。 『都市住民など市外の人材を「地域おこし協力隊」として美山地区に受け入れ、地域協力活動を支援することで地域力の維持・強化を図る』となっているが、</p> <p>(1) なぜ美山地区だけに配置するのか。</p> <p>(2) 地域内外を問わず、無報酬で献身的に地域おこしに取り組んでくれる人材確保は出来ないのか。</p> <p>(3) 地域住民が主体的に取り組む地域おこし環境を整備することや、取り組み事業を積極的に支援していくことが、地域の自立にもつながると認識するが。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9番	17番 田畑純二 議員	<p>市政最高レベルの方針を引き出す質問として</p> <p>1. 本市の各種計画の推進力について</p> <p>2. 地域でささえる医療と介護の新しいかたちについて</p> <p>3. 地域で取り組むエネルギー政策について</p>	(1) 市長は自治体計画の構想力とPDC Aサイクルをどのように考えて、各種計画の推進力をどう高めていくつもりか。	市長
			(2) 市長は「日置市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と地方分権をどうとらえ、総合戦略をどう推進実践していくのか。	市長
			(3) 市長は自治体の計画と首長の構想力とその態度をどのように関連させて、各種計画を作成したか。	市長
			(4) 本市では自治体職員の計画力・構想力を各種計画にどう生かし、今後の実践ではどうしていくつもりか。	市長
			(5) 本市では地域コミュニティの構想力・計画力を各種計画にどう生かし、今後住民とどう協働しながら事業展開していくのか。	市長
			(1) 市長は地域医療と地方自治の関係をどうとらえ、本市行政の中でどう生かしてきたか。また、今後どう取り組んでいくか。	市長
			(2) 総務省はICTを用いた医療・介護情報連携ネットワークの全国展開を進めているが、本市はこれをどう利用していくつもりか。	市長
			(3) 健康づくり無関心層の行動変容をもたらすインセンティブ策を今までどう実践し、今後はどう強めていくつもりか。	市長
			(4) 本市での地域包括ケアシステムの現状と問題、課題への対応策をわかりやすく示せ。	市長
			(1) 太陽光、風力、小水力発電等再生可能エネルギーの本市での現状の詳細と今後の計画、予定等知らせ。	市長
			(2) 市長は地域で取り組むエネルギー問題をどうとらえ、本市では地球温暖化対策の取り組みをどうするのか。	市長
			(3) 地域が元気になる脱温暖化社会の実現を市長はどう考え、今後の本市行政の中でどうしていくつもりか。	市長
(4) 自然エネルギーの利活用による地域づくりと雇用創出への取り組みは。	市長			

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10番	2番 畠中弘紀 議員	1. 目置市の小中学校の事件発生等に伴う緊急連絡網について	(1) 各学校における緊急連絡網の状況と課題を伺う。 (2) 警察・消防等、関係各機関との連携体制は。 (3) メールによる緊急連絡網の整備について伺う。 (4) 今後、目置市としてどのように緊急連絡網を整備していくつもりか。	教育長  教育長  教育長  教育長
※ 畠中弘紀議員は病気療養中のため、取り下げられました。				

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
11番	8番 出水賢太郎 議員	1. 「移住・定住」の促進について	(1) 全国の地方自治体で「移住・定住」への取り組みが盛んだが、日置市の取り組みは十分か。更なる促進策が必要と考えるが、見解を伺う。	市長
			(2) 大都市圏で「移住・定住」への興味やニーズが高まっているが、情報発信への具体的対策を伺う。	市長
			(3) 平成28年度から「地域おこし協力隊」を設置するが、今後の展開を伺う。	市長
		2. 地区公民館の機能拡充について	(1) 地区公民館において地区振興計画の推進を図っているが、業務が多岐にわたっているため、人員配置や組織等、改善及び機能拡充を図るべきと考えるが、見解を伺う。	市長
			(2) 総務省が実施している「集落支援員」制度の活用を図るべきではないか。	市長
		3. 学校の施設整備について	(1) 伊集院北小学校の校舎改築工事は、平成28年度に設計委託となっているが、地元の本材を使った木造建築を検討しないか。	市長 教育長
(2) 各学校のプールが老朽化しているが、どのように対応していくのか。	市長 教育長			